

令和8年度 課の運営方針書

地域振興部 移住交流推進課

1 課の運営方針

【課の使命】

本市の強みや暮らしやすさ、地域の魅力などを戦略的に情報発信することにより移住者や関係人口の拡大を図るとともに、大学生や若手社会人を対象とした地域での体験活動や交流の場づくりなどを通じて、若者の定住促進に取り組みます。また地域産品の掘り起こしや磨き上げ、効果的なPR等によりふるさと応援寄付金の寄附額増加や企業版ふるさと納税の寄附拡大に取り組みます。

【課の目標】 令和8年度に重点的に取り組む事項・概要

- ① 移住の促進、若者の定住促進
 - ・移住希望者に寄り沿った相談対応や受入体制整備等による移住促進と、地域での体験活動や交流の場づくり等による若者の定住促進を図ります。
- ② ふるさと周南応援寄付金、企業版ふるさと納税の拡充
 - ・返礼品の掘り起こしや磨き上げ、効果的なPR等を通じてふるさと納税と企業版ふるさと納税の寄附拡大に取り組みます。
- ③ 関係人口及び活動人口の創出・拡大
 - ・関係人口の拡大や、地域活動の担い手となる活動人口の創出に向けた多様なきっかけづくりと体制整備を進めます。
- ④ シビックプライドの涵養につながる効果的な情報発信や取組の実施
 - ・本市の強みや暮らしやすさ、地域の魅力、活躍するヒトなどを戦略的に発信すること等を通じて、本市への愛着を高め、シビックプライドの涵養につなげます。

【行政経営への取組】

各担当業務の進捗状況を課内で共有し、効率的な業務執行やワークライフバランスの推進等により、時間外勤務の削減に取り組みます。限られた予算で最大の効果を上げるよう、計画的かつ効率的な予算執行に努めます。

2 担当(係)の使命(果たす役割)

(移住定住担当)移住を促進する各種施策の展開や総合的な案内を通じて、移住希望者に寄り添った対応をするとともに、地域や関係機関等と連携した移住希望者等の受入体制を整えます。また、大学生や若手社会人を対象とした地域での体験活動や交流の場づくりなどの取組を通じて、若者の定住促進を図ります。
(交流推進・ふるさと納税担当)返礼品の掘り起こしや磨き上げ、効果的なPR等を通じてふるさと納税と企業版ふるさと納税の寄附拡大に取り組みます。また、本市の魅力を生市内外へ戦略的に発信すること等を通じて、本市への愛着を高め、シビックプライドの涵養につなげます。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	8人	うち	正職員	7人	・	会計年度 任用職員	1人	人件費	正職員	52,521千円	会計年度 任用職員	3,131千円
-----	----	----	-----	----	---	--------------	----	-----	-----	----------	--------------	---------

※R6職員平均給与(7,503千円)ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	22,679千円	歳出予算額	101,924千円	(正職員人件費を除く)	担当予算事業数	2事業
-------	----------	-------	-----------	-------------	---------	-----

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

推進施策別 優先順位	推進施策	令和11年度までに実現したい成果
1	3 地域づくり・文化 2 移住・交流の促進 1 移住支援の充実	<p>・移住する際の判断要素となる仕事、住まい、子育てなどの暮らしに関する情報を一括して提供するとともに、移住希望者に寄り添った相談対応や移住支援制度の充実を図ることや本市への円滑な移住や定着につながるよう、地域や関係機関等と連携した移住者を受け入れる仕組みや体制づくり、移住後のフォローアップを進めることを通じて、本市へ移住する方の増加を目指します。</p>
2	3 地域づくり・文化 2 移住・交流の促進 2 関係人口の創出・拡大	<p>・本市の魅力を発信することで、ふるさと納税による応援など、本市に興味を持ち、何らかの形で関わる「関係人口」の創出・拡大につなげます。また、多様なきっかけづくりを進め、継続的に地域と関わり、各種活動の担い手として貢献する「活動人口」の創出を図ります。</p>